

単
元
名

ちいきにつたわる音楽を調べよう

教科書出版社名（教育芸術社）

○ 小学校（４）年 教科等（音楽・総合的な学習の時間）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

- ・歌声や楽器の音色、旋律などによる日本民謡の特徴と曲想のかかわりに気づく力。
- ・音楽を形作っている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、日本の民謡を味わって聴こうとする力。
- ・日本民謡の特徴やよさを味わって聴いたり、地域に伝わる音楽を調べたりして、地域に伝わる郷土の音楽への関心を高める学習に進んで取り組もうとする力。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

- ・複数の資料を活用し、自分の知りたい情報を見つけ出そうとする力。
- ・国語科で使用した「情報カード」を利用し、メモにまとめる力。

○ 学校図書館等活用のポイント

- ・公共図書館や学校図書館にある「伝統文化」や「日本の祭り」に関する図書をできるだけたくさん集め、複数の資料から必要な情報を「情報カード」にまとめる。

○ 学習の展開（全６時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第１次	<ul style="list-style-type: none">・富山民謡「こきりこ」を聴き、主な旋律に親しむ。・歌声を聴き、歌い方の特徴を感じ取る。・動画を視聴し、「こきりこ」で登場する楽器の演奏の様子や踊りに関心を持つ。
第２次（☆）	<ul style="list-style-type: none">・日本には、地域に伝わる民謡や郷土芸能がたくさんあることを知る。・自分が調べたい地域に伝わる民謡や郷土芸能を、図書資料を用いて調べ、ワークシートに記入する。・調べたことを付箋に書き、「日本全国民謡マップ」にまとめる。
第３次	<ul style="list-style-type: none">・ＣＤやインターネット動画などで、調べた民謡や郷土芸能を視聴し、感じたことを話し合う。

(本時3 / 6時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
地域に伝わる民謡や郷土芸能の音楽の特徴を、図書館の資料やインターネットを用いて調べる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
10	1. 「こきりこ」の演奏動画に合わせて歌う。 2. 「こきりこ」で演奏されている楽器について、調べたことを発表する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">「日本全国民謡マップ・郷土芸能マップ」を作ろう！</div>	
5	3. 日本には、各地で受け継がれている民謡や郷土芸能があることを知る。	・資料に示された「民謡」「芸能」マークを手掛かりにして調べる。
25	4. 調べる地域を決め、図書資料から知り得た情報を「情報カード」に記録する。	・民謡の起源や歌詞などにも注目させる。
5	5. 本時のふりかえりをし、次時の予告を聞く。	・複数の資料から調べ、必要な情報を情報カードにまとめながら書く。

図書館活用ポイント

